奈良市立飛鳥小学校 教諭 阿彌莱央氏

参加者57名

『初任校での6年間 一大学生のみなさんに伝えたいこと―』

奈良教育大学心理学専修 卒業 教員歷6年目

担当学年: 3・3・5・6・6・1年

自分が学生の時に知りたかったことを今日は話したい

1. 教員を目指したきっかけ

小学校6年生の時 金管クラブに入っていた

音楽の先生が顧問(授業ではやさしいのに、クラブではとても厳しかった)

夏の大会前 先生に呼び出される

「しんどうそうだけど大丈夫? いつもがんばっているからちょっと休憩しよう!」 自分のしんどかった雰囲気に感づいてくれていた → 自分もそんな人になりたい

高校3年の秋 その先生にコンクールの報告と進路の相談をしに行った

「あなたのような人にぜひ先生になってほしい!」と言われ小学校教員という道を決意した 奈良教育大学に進学し、教育実習後、決意が固まる

2. 小学校教員の仕事

授業準備

教材研究

授業

丸付け

学級担任の仕事 + 校務分掌

生徒指導

家庭連絡

校務分掌…職員で分担してあたる仕事

特別活動主任、ESD・ユネスコスクール担当(ESD の研修、世界遺産学習の検討)

- 運営委員会担当
- ・1年生を迎える会
- ・奈良公園オリエンテーリング
- ・6年生を送る会
- ・スペシャル部団会

行事の企画、運営

①私の一日(何もなかった日・1年生)

7時40分 出勤 授業準備 丸付け

8時20分 職員朝礼



8時30分 授業

休み時間→丸付け、あそぶ、生徒指導

- 15時 家庭連絡 丸付け 授業準備 校務分掌
- 18時30分 退勤

何かあった日(子ども同士のトラブル、保護者から問い合わせがあった など) 退勤時間は遅くなってしまう

②教員生活での学び・やってよかったこと!

学んだことをためしてみる

(学級経営でためしてよかったこと)

- ・毎日当番…一人ずつに毎日やる仕事が決まっている → 責任感
- ・会社活動…係活動(なくてもいいが、あったらみんなのためになる)実績を投票 給食優先権、席自由権、1時間自由権など → 自主性
- ・できたこと表 3・1年
- ・朝の会でのスピーチ 1年
- ・交換ノート 6年
- ・学級目標 覚えやすいインパクトのあるもの

本や周りの先生からとにかく積極的に学ぶ

授業・学級経営・仕事の進め方

尊敬する先生との出会い → そこから学んだこと

魅力的な授業、全員発表、体育での仲間づくり、交換ノート、大縄記録会・・・

いい学級って… (それまでは、ただ「楽しい学級をつくりたい」と思っていたが)

楽して、ただ楽しいだけじゃない

努力したからこそ味わえる本当の楽しいがある

子どもが成長する

学級みんなが楽しい、笑顔

みんないい顔、学級としての一体感が生まれる

子どもに対する思いをもつ

- ・授業づくり
- ・信頼関係(子どものことをよく知っていることが前提) → 子どもの安心感
- ・子どもが笑顔で過ごせる学級

子どものことを考えて行動することが一番大事

近畿 ESD コンソーシアム ESD 連続セミナーでの学び

- ・ほかの学校の先生との出会い
- ・授業っておもしろい!
- ・こんなことやってみたい!
- ・子どもたちが変わっていくのを間近で見る体験

【連続セミナーで実践した授業例】

『飛鳥スマイルキッズ ―よりよい「飛鳥」のために―』 (6年 総合的な学習の時間)

今までお世話になった地域の人を笑顔にしたい!

奈良や飛鳥のために、自分たちはどんなことができるだろうか

→ 観光チーム・環境チーム・イベントチーム

活動しての気づき 喜び 地域の人への感謝の思い

オン・オフの切り替えをしっかりする

・・・いろんな職業の友達とおもいきりあそぶ!

教員の友達…仕事の相談、今自分が頑張っていること、励まし合い

教員ではない友達…仕事内容について教えてもらう

とにかく休日は遊びまくってリフレッシュすべし!

教員にとって必要な力って何?

- ・授業力
- 学級経営力
- コミュニケーション力
- ・仕事を効率よく進める力
- ・物事を多角的に見る力



- 3. 教員になるまでにやっておいてよかったこと
 - ①いっしょうけんめいになる経験

吹奏楽の部活動 目標を達成できなかった時の悔しさ、達成できた時の感動いっしょうけんめいになることのしんどさや楽しさ 支え合う仲間の大切さ 支えてくれる周りの人への感謝の気持ち

自分の言葉で子どもたちに語れる体験

- ②野外活動センターでのボランティア活動
 - 自然の魅力を知った 普通の大学生ができない経験 子どもと関わる楽しさや難しさ
- ③教員と関係のないアルバイト

服屋でアルバイトをしていた

服を上手にたためる コミュニケーション力の向上 どんな時でも笑顔 一般常識を学べる

学生のうちにもっとやっておけばよかったこと

学校でのボランティア

趣味を見つける

平日にしか味わえないことを満喫する

オールで遊ぶ

ならまちで遊ぶ

はめをはずす

最後に・・・小学校教諭の魅力

- ・1~6年生まで幅広い子どもと関われる
- ・成長を感じられる
- ・いっしょに成長できる
- ・毎日が同じではない
- ・子どものエピソードで思い出し笑いができる
- ・夢中になれる



学生のみなさんへ

今のうちにしかできないことをいっぱいやっておくことが大事

それが教師になったときに必ず役に立つ とにかくいろんな経験をしておくこと 教師の仕事はよくブラックだと言われるが、自分が子どもと一緒に成長できる仕事 人と関わるということは、それだけ時間もかかる

気持ちの持ち方と仕事の工夫次第でなんとでもなる。決してブラックではない。